

## 男女共同参画

### 「ワーク・ライフ・バランス」の実現に向けて

企画課男女共同参画推進室

☎ 23 | 3917

ワーク・ライフ・バランスとは、年齢や性別を問わず、誰もが充実した毎日をお過ごすために仕事と仕事以外の生活(家庭や趣味、地域活動など)との調和が取れている状態のことをいいます。



現代社会においては、男女がともにフルタイムで働くようになり、共働きで子育てをする世帯も年々増加しています。一方、団塊ジュニア世代は、親の介護に直面するようになり、今後多くの人が労働時間の制約があるなかで働くようになります。一人ひとりが働きながら、自分の人生を楽しみ、家庭での時間を大切にしていきたいため、これまで当たり前とされてきた長時間労働を是正し、フレックスタイム制度の導入拡大など、それぞれの事情に合わせて働き方を選択できる環境が必要です。



また、内閣府の統計では、女性も男性もワーク・ライフ・バランスが図られていると感じている人たちの方が、仕事への意欲が高くなっています。「仕事以外の生活で情報をインプットするからこそ、発想力や人脈が広がり、健康的でいられる」↓「仕事以外の生活が充実するからこそ、仕事の質も上がる」↓「効率的に働き早く帰ることで、仕事以外の生活が充実する」というように、仕事と仕事以外の生活の間で好循環が生まれ出されます。

ワーク・ライフ・バランスの実現は、雇用者にとっても、従業員にとっても、メリットが大きいものです。百人いれば百とおりの働き方・生き方があります。それぞれ立場でできることを見つけて、ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、今日から何か一つ取り組みんでみませんか。